

私たちの先生は九大学生

いつもと違うスタイルで勉強会
九州大学の学生が、小中学生に勉強を指導する、糸島市立「伊都塾」が、8月18日から23日にかけて市内の6中学校を会場に行われました。
先生役は九州大学の学生や院生で、子ども3〜4人と先生1人がグループになり、それぞれ分らない教科について教えてもらいます。
子どもたちは「学校の先生より若いお兄さん・お姉さんに教えてもらい楽しかった。話しやすく、たくさん質問できた」と、いつもの授業と違うスタイルの学習を楽しんでいました。



子どもたちから質問攻めに遭う九大学生の“先生”

九大留学生×糸高生

異文化を肌で感じた2日間

インドネシア、ブラジル、中国、エジプトの九大留学生4人と糸島高校の生徒7人が参加するインターナショナルキャンプが8月20日から21日にかけて瑞梅寺山の家で開催されました。
国際交流協会が主催するこのキャンプでは、留学生が日本語、高校生は英語で話すスピーチコンテストや、日本食文化の体験「うどん打ち」などが行われ、お互いの交流を図りました。
参加した学生たちは「この2日間で自分が成長したように思う」と笑顔で語っていました。



留学生も糸島高校の生徒も初めてのうどん打ちに苦戦

子どもたちの笑顔いっぱい

市役所で絵本カーニバル2011

エコバッグの収益金で購入した絵本を、子どもたちに贈る「いとエコプロジェクト」。絵本カーニバルはその一環で実施され、3回目の今年は8月21日から27日まで開催されました。
おはなし会では、絵本の読み聞かせの他、本を用いず読み手が話を語る「すばなし」や、触りながら一緒に楽しむ布絵本などが登場。子どもたちは「次は何かな」とワクワク・ドキドキ。
カフェも併設され、大人も子どももくつろげる、やさしい空間が広がっていました。



絵本の世界に惹き込まれる子どもたち

キャンプで得た仲間との深い絆

ドリームトレイサー2011

今年度3回目の講座を迎えるドリームトレイサー。今回は大分県の九重で8月19日から2泊3日でキャンプを実施しました。
2日目は雨のため、久住山への登山はできませんでしたが、野外調理や竹細工製作などの活動に取り組みました。夜に行ったキャンドルの集いでは、班ごとに趣向を凝らした出し物を披露し、会場は笑いと感動に包まれました。
今回のキャンプで、子どもたちは仲間との深い絆を感じることができたようです。



盛り上がりを見せたキャンドルの集いの様子



優勝したベ・サンムン選手(右)に、市長から「糸島のめぐみセット」が贈られた

KBCオーガスタ 熱い戦い

石川選手、近藤選手は惜しくも2位

志摩の芥屋ゴルフクラブで8月25日から28日にかけて、KBCオーガスタゴルフトーナメントが開催。遠方からもたくさんの方々が詰めかけ、会場は大にぎわいとなりました。
大会には、石川遼選手や近藤共弘選手など日本を代表するトッププロが参戦。熱戦の末、韓国のベ・サンムン選手が優勝しました。
表彰式では、開催地を代表して松本市長から優勝のベ・サンムン選手に「糸島のめぐみセット」が贈呈されました。